

# JIA 国際交流活動支部事業報告書

## まちづくり研究セミナー・建築展 26

### 日韓合同学生ワークショップ

於 釜山大学

2024年8月24・25日



**メデイアテーク**

**ニュー**

**@釜山**

**8.24-25.2024**

▶Web開催  
7.13(土) 10:00-12:00 課題発表会  
▶会場：釜山大学  
8.24(土) 13:00-18:00 セミナー・ワークショップ  
8.25(日) 9:45-20:00 最終講評会・表彰式  
▶講師：2023年度 JIA 新人賞受賞者

第54回まちづくり研究セミナー

日韓合同学生ワークショップ

**建築展** VOL.26

MISSION

- 1 新しいタイプの屋内環境を考える
- 2 アーバンファブリックの構築を考える
- 3 市民図書館の新しい姿を考える
- 4 歴史の継承について考える

【主催】  
（公）日本建築家協会九州支部北福岡地域会  
まちづくり研究セミナー  
【協賛】北九州庁  
【後援】釜山大学BK21FOUR  
【お問い合わせ】  
事務局 info@jia-kitafukoku.org

（公）日本建築家協会  
九州支部北福岡地域会  
まちづくり研究セミナー  
事務局 info@jia-kitafukoku.org



■事業名：第54回まちづくり研究セミナー JIA 建築展 26 日韓合同学生ワークショップ

■主催者：まちづくり研究セミナー事務局  
公益社団法人日本建築家協会九州支部北福岡地域会

■共 催：北九州市、韓国建築家協会、釜山建築家会

■後 援：釜山大学 BK21FOUR(衰退都市の遊休空間を活用した生活 SOC 革新デザイン教育研究団)

■事業概要：北九州市とその周辺の建築家で構成されている北福岡地域会では、建築・まちづくりを通して社会貢献する活動の一環として、北九州周辺地域の大学と「建築文化及び友好・交流についての協定」を結んでいる韓国の大学との日韓合同学生ワークショップを毎年開催してきました。今年度の日韓学生ワークショップは、従来の日本開催から変更して、韓国の釜山大学にて行います。26 回目にして初の韓国開催となり、韓国の皆様には多大なるご支援をいただけることに感謝申し上げますと共に、今回も有意義なワークショップとなることを目標とします。参加チームは、釜山周辺の大学と日本の大学を対象とし、合計 15 チームの参加となりました。

■事業目的：日韓の建築文化の違いを肌で感じてもらいながら、国際感覚を持った次世代を担う建築家の育成や、建築文化の創造・発展に貢献する事を目的としています。  
対象地は釜山市内で、1903 年に創設された釜山市最古の市民図書館である釜田図書館一体の文化エリアです。土地の伝統的産業やライフスタイル、都市計画や地域計画の方向性を踏まえ、これからの産業のあり方とともにこの地域の新しい文化拠点としての姿を描くことを題材としました。  
また、今回も 1 日目にはワークショップを行い、直接講師より指導を受けれるようにし、学生にとって大変刺激のある内容としました。

■実施場所：7 月 13 日：リモート会場（北九州市、韓国釜山、福岡市、大分県、東京都）  
8 月 24 日・25 日：釜山大学 建設会館

- 参加者 : 北福岡地域会 14名  
北九州市立大学 3名  
九州産業大学 20名 (2チーム)  
九州工業大学 6名  
日本文理大学 9名  
近畿大学 9名  
九州女子大学 3名  
釜山大学 17名 (韓国・2チーム)  
東亜大学 5名 (韓国)  
東西大学 6名 (韓国)  
慶星大学 12名 (韓国・2チーム)  
釜慶大学 7名 (韓国)  
東義大学 5名 (韓国)  
その他大学教授他関係者 7名

■実施期間 : 2024年7月13日~2024年8月25日

- 日程 : 7月13日 課題発表会 (リモート)  
8月24日 セミナー・ワークショップ  
8月25日 最終講評会

■報告

○課題の意図

今回の対象地は釜山市内で、1903年に創設された釜山市最古の市民図書館である釜田図書館一体の文化エリアです。土地の伝統的産業やライフスタイル、都市計画や地域計画の方向性を踏まえ、これからの産業のあり方とともにこの地域の新しい文化拠点としての姿を描くことを題材としました。

学生には以下の課題を与え、提案してもらいました。

1. 新しいタイプの屋内環境を考える

- 21世紀の建築にふさわしい、屋内環境のあり方について

2. アーバンファブリック (の構築) を考える

- 釜山市の都市の言語、スケールと調和がある建築。釜山市のマスタープランや都市計画のビジョンに影響がある建築を構想する

3. 市民図書館の新しい姿を考える

- 未来に向けて新しい市民図書館のあり方について

#### 4. 歴史の継承について考える

- 隣地の青少年複合文化センターと既存の市民図書館は取り壊しても、改修し活用しても構いません。釜山市最初の図書館という歴史をいかに継承するか

日韓学生間の様々な生活スタイルや文化様式の違いにお互い触れ、理解しあうことで学生同士の交流が深まることも意図しています。

##### ○ワークショップ・国際交流について

コンペではなく、ワークショップ形式にて開催しております。日韓の学生のお互いの文化やアイデアの違い、講師による指導により相互に触発されながら、ワークショップ・最終講評会へとブラッシュアップすることを狙いとし、ワークショップ形式を選択しています。また、ワークショップを通して学生間の一体感や連帯感、日韓相互の会話などが生まれ、国際交流の一助となれば本望です。2023年から参加させていいただいている、「釜山学生建築フェスタ」へ全作品を出展することになっており、ますます国際交流の輪が広がっています。20年以上培ってきた日韓合同学生ワークショップの成果であると考えてます。

また今回は韓国建築家協会釜山支部(KIA)のご支援もあり、JIAとの更なる交流も深めることができました。

##### ○最終結果

本事業は、講師によるワークショップを主とする事業のため、提案作品の優劣は重視していませんが、参加者のモチベーション創出のため賞を授与しています。

以下に、最終結果を記載します。

- ・最優秀賞：釜慶大学
- ・優秀賞：九州女子大学
- ・藤原徹平賞：釜山大学Aチーム
- ・海法圭賞：慶星大学Bチーム
- ・JIA奨励賞：釜山大学Bチーム
- ・KIA賞：九州工業大学

講評者：藤原徹平（2023年度JIA新人賞受賞者）

海法圭（2023年度JIA新人賞受賞者）

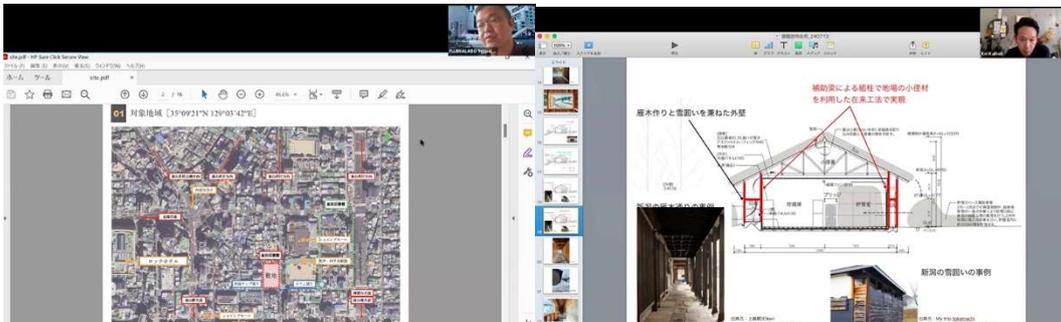
■報告書作成者：九州支部 北福岡地域会 後藤 友哉



## JIA 国際交流報告写真



○両講師による課題発表会（7月13日）



○セミナー（8月24日）



○ワークショップ (8月24日)



○最終講評会(8月25日)







○各大学作品



□東亜大学



□東西大学



□東義大学



□北九州市立大学



□日本文理大学



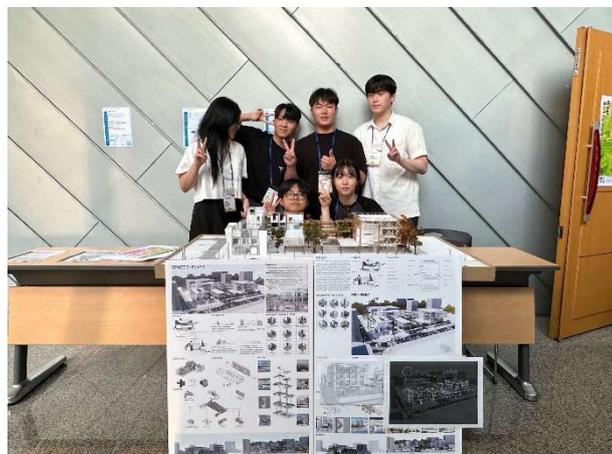
□近畿大学



□九州産業大学 A



□九州産業大学 B



□慶星大学 A



□最優秀賞 釜慶大学



□優秀賞 九州女子大学



□藤原徹平賞 釜山大学 A



□海法圭賞 慶星大学 B



□JIA 奨励賞 釜山大学 B



□KIA 賞 九州工業大学